

平成24年度

精神保健福祉ボランティア講座

開催報告

写真は、第3回目の講義「耳を傾けて話を聴くこと」とロールプレイの様子です。
受講者の方々の感想を一部掲載させて頂いております。



- ・傾聴の講座や、作業所・グループホームの見学など、初めての体験ばかりでした。
- ・「傾聴」を言葉では知っていましたが、人の話を聴くことのむずかしさをあらためて感じました。
- ・相手の話をきちんと聞ける様に、自分が元気でいることに心掛けたいと思いました。

- ・人の気持ちを相手の言葉で理解して、気持ちをくむ事の大変さを感じました。テクニックではなく、心で受け止められればと思いました。
- ・ロールプレイをすると実体験ができて良かった。
- ・ボランティアやピア・サポーターの方々の感想や気持ちを聞くことができたことが良かったです。



精神保健福祉ボランティア養成講座は、対象者を「心の健康に関心のある区民」とし、精神障がい者への理解の促進、精神保健福祉ボランティアの育成・支援を目的として、平成7年度よりふれんどりにて開催しています。

今年も5日間の日程で9名の方々が受講されました。病院・就労継続支援事業B型・グループホームの見学や精神障がいの理解を深める講義、当事者の皆様からのメッセージなど、今年も盛り沢山の内容でした。実際の現場の状況や課題にふれ、当事者の皆様の生の声を聴き、地域で支え合うことの大切さや、今後の活動に向けて一歩を踏み出す勇気を頂いた方が多くいらっしゃったのではないのでしょうか。受講者の皆様からは、「料理ボランティアや卓球活動などやってみたいです」「自分にできる範囲でお手伝いできれば」との言葉を頂きました。講座終了後も定例会を通して活動を続けていきます。

今回の講座では関係機関の皆様、ピア・サポーター・地域生活サポーターの方々のご協力を頂き感謝しております。何より受講者の皆様、本当にお疲れ様でした。

皆さんもぜひ地域と一緒に活動していきませんか♪

興味のある方はふれんどりいまでお問い合わせください。

